

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達)

○事業所名	地球のかけら			
○保護者評価実施期間	R7年 10月 15日 ~ R7年 11月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	7名
○従業者評価実施期間	R7年 10月 10日 ~ R7年 10月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 11月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・年齢を問わず、医療的ケア児童の受け入れが出来ている。	・看護師を問わず医療的なケアの勉強をしている。	・スタッフの外部研修への参加。
2	・多職種のスタッフがいる。 ・共生型多機能事業所なので、様々な年齢の方との関わりができる。	・職種によって対応や問題解決ができる。 ・様々な年齢や障がいの方との関わり。	・職種による対応を共有する。 ・共存の場所作り。
3	・個別のニーズに合わせた対応ができる。	・個々のニーズに対応する丁寧な支援を行っている。	・様々なケースの事例研修を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・医療的ケアの方に合わせると、戸外活動の参加が困難。	・スタッフの確保ができない。	・スタッフの増員
2	・倉庫が離れているので、必要な物をすぐに使用できない。	・倉庫が小さい。	・最低限の物の整理。
3	・施設が狭いので、活動に工夫が必要。	・活動内容の検討。	・戸外活動やデッキの使用。